

学校だより

豊かっ子



喜多方市立豊川小学校
令和3年10月25日(月)
発行者 校長 遠藤 信恵
第13号

【教育目標】 健康で自らを育てる 心豊かな児童の育成

◎ (心も体も) つよい子 ◎ (自然と友達に) やさしい子 ◎ (真剣に) まなぶ子

全力で頑張りました！ ～豊かっ子発表会～

16日(土)、豊かっ子発表会を開催しました。14日(木)にはプレ発表会を行い、お互いの発表を鑑賞し合いました。お互いの学年のよさに刺激を受けた子ども達は、さらに完成度を高めるために練習に励み、当日はどの学年もプレ発表会以上の素晴らしい出来映えでした。国語科の教材をもとにしたり、日常生活から題材を見つけてオリジナルの劇に仕立てたり、それぞれの学年が趣向を凝らし、日頃お世話になっている家族の方へ感謝の気持ちと感動を伝えようと、緊張しながらも一生懸命に発表する姿がとても輝いていました。子ども達は、会場からの大きな拍手に、やり切った達成感を味わうことができたようです。また、PTA 厚生部では宝さがしを、教養部ではサイエンスショーを企画してくださったお陰で、楽しい一時を過ごすことができました。開催にあたって、保護者の皆様にはご理解とご協力、ありがとうございました。



1年生：開会の言葉



1年生：「音楽劇 あおむしの「やくそく」」
子ども達自身の成長の物語ですね。



2年生：「あったらいいな、こんなもの～ドラえもん和世界旅行」
世界中を楽しく旅した気分です！



3年生：「三年とうげ」3年バージョン
役にも個性が光っていました。



4年生：「音楽劇 ごんぎつね」
リハプニングを乗り越え、お見事！



5年生：「喜多方市を守れ！5年生の戦い！」
30人の努力と協力の結晶です。



6年生：「今までありがとう！そして夢に向かってGO！」
この発表が夢に近づく第一歩！



6年生：少年の主張



厚生部主催：宝さがし



教養部主催：サイエンスショー



6年生：閉会の言葉

耶麻農業高校を訪問しました

これまで、小高連携の一つとして、6年生が喜多方桐桜高校との交流を行ってきましたが、今年度、「専門高校生による小中学生体験学習応援事業」の実践校として県から指定を受け、6年生が喜多方桐桜高校と耶麻農業高校との交流を行うことになりました。事業のねらいは、専門高校で取り組んでいる内容について体験学習を実施し、その際の実技指導の講師を高校生が行うことにより、児童生徒の



【会津木綿でボタン作り】



【牛のブラッシング】

キャリア教育の推進を図ることで。

12日(火)は、耶麻農業高校を訪問しました。ライフコーディネイト科では、家庭クラブの研究発表や介護実習の見学、小物づくりを、産業技術科では、牛の世話や稲刈り、ネギの袋詰などを高校生の指導のもとで体験しました。専門高校での学習の一端を知ることができただけでなく、高校生が自分の研究を堂々と発表する姿や親身にわかりやすく指導する姿を通して、将来へのイメージを広げることができたのではないかと思います。

フリー参観においでいただき、ありがとうございました

9日(土)のフリー参観では、たくさんの保護者の皆様においでいただくことができました。1年生の「親子歯みがき教室」や教育講演会「スマホ・携帯安全教室」にもご参加いただきましてありがとうございました。



親子歯みがき教室

むし歯は本校の健康課題の一つです。しかし、子ども達だけで十分な歯みがきやむし歯の治療は難しく、歯の健康を守るためには家庭の協力が不可欠です。そこで、親子歯みがき教室を開催し、1年生とその保護者の方に6歳臼歯の大切さを知ってもらい、正しい歯みがき方や大人による仕上げみがきの仕方を学んでもらいました。奥歯の染め出しを行い、汚れが残っていないか確認した後、正しい歯みがきの仕方できれいにしました。鉛筆を握るように持って、奥歯は「つつこみがき」がポイントです。保護者の方に仕上げみがきで汚れをとってもらおうと、ツルツルの歯に子ども達は嬉しそうでした。10歳までは仕上げみがきが必要です。朝晩、お忙しい中ですが、親子のふれ合いの時間としても仕上げみがきを大切にしてください。



スマホ・携帯安全教室

今年度から子ども一人に1台、タブレットPCが配付され、子ども達がICTを活用する機会がますます増えてきました。そこで、安心して利用できるようにするために、学校・児童・保護者が正しい知識を持つ機会として「スマホ・携帯安全教室」を開催しました。また、今回はできるだけ多くの保護者の皆様に参加いただきたく思い、PTA 教養委員会のご協力のもと、教育講演会として実施しました。お陰様で、約40名の保護者の皆様にご参加いただきました。



今回は、白河市で児童生徒のICT活用に長く関わってきた佐藤裕様を講師に、「SNS・ゲーム等との上手な付き合い方」についてお話しいただきました。「大人になった時に後悔しない使い方をしよう。」という言葉で講演が始まり、オンラインゲームが思考力や感情へ及ぼす悪影響やネットの危険性についてなど具体的でわかりやすい内容で、子ども達は自分の生活を振り返りながら聞くことができたように思います。大変有意義な教育講演会でした。

4年生以上の児童・保護者のそれぞれに事前に実施した調査によると、保護者が気づいていない児童の使用の実態等を見ることができました。学校と家庭がさらに協力し合って、トラブルや健康被害から子ども達を守り、上手に活用できる力を身に付けさせていきたいと思ひます。

令和3年度 生徒指導の諸問題に関する調査より(4~6年生:児童71人、保護者60人)

◇休日、1日平均のネット接続時間

	3~4時間	4~5時間	5時間以上
児童	10人	5人	9人
保護者	21人	0人	1人

◇SNSでやり取りしている相手の人数 (人)

	いない	1~10	11~30	31~50	51~100	101人以上	未回答
児童	42	18	2	3	3	3	0
保護者	41	14	1	1	0	0	3